

平成21年度決算のお知らせ

高齢者関係納付金負担と保険料収入の減少で2年連続の赤字決算に！

ジャヴァグループ健康保険組合の平成21年度決算が、去る7月26日に開催された第33回組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

平成21年度の決算は、前年度に引き続き厳しい財政状況となっており、経常収支差引額で▲7,402万円の赤字となりました。

収入面では、賞与額が減少したことにより保険料収入が昨年度から1,276万円減少しました。支出面では、高齢者関係の納付金が2億5,260万円、昨年度に比べ2,133万円減ったとはいえ、依然保険給付費を上回っています。

その他の支出は全般的に減少しているため、経常収支赤字額は昨年度に比べ3,113万円減少しています。

保険給付費は減少

被保険者1人あたりの保険給付費は、他組合の半分程度

被保険者・被扶養者数の減少に伴い、保険給付費は年々減少しています。

また、被保険者1人あたりの保険給付費については、全国の健康保険組合の平均額の半分程度です。

他組合と比較して被扶養率が低いことに加え、被保険者・被扶養者の皆様が、日ごろより健康に留意されている結果であります。

介護準備金が不足

平成22年度より介護納付金も大幅アップし、介護保険料率を改定

平成21年度においては、保険料収入が減少したことにより介護納付金を下回ることとなったため、急

きよ100万円の準備金繰入を行いました。結果、準備金保有率が一定基準を下回り、また平成22年度より介護納付金が前年対比で28.8%アップすることから、介護保険料率を平成22年3月分より1.4%に引き上げました。40歳以上の被保険者・被扶養者が毎年約40名ずつ増加していることから、介護納付金も年々増加していることは事実です。

保健事業費も減少

疾病の早期発見のため保健事業のご活用を！

平成20年度より「特定健康診査」及び「特定保健指導」が政府指導の下はじまりました。

当健康保険組合においても、従来の健診補助に加え、これらの補助を実施していますが、利用率が低いのが現状です。

ジャヴァグループ健康保険組合の被保険者・被扶養者の皆様の平均年齢は、毎年僅かではありますが上昇しています。

従って、将来的には保険給付費の増加も予想されます。医療費の抑制には、予防と早期発見が不可欠です。

健康診断は必ず受けましょう

特定保健指導の費用は健保が負担

被保険者の皆様には、各事業所にて実施している健康診断を必ず受診していただくこと、また40歳以上の方で「メタボ予備軍」と判定された方は、特定保健指導を受けていただくことをお願いいたします。

配偶者の方への生活習慣病健診補助を4月より実施しています！

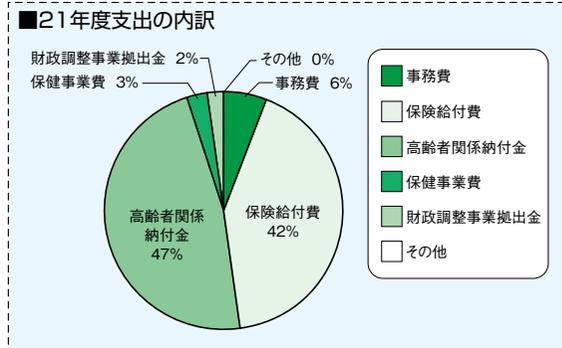
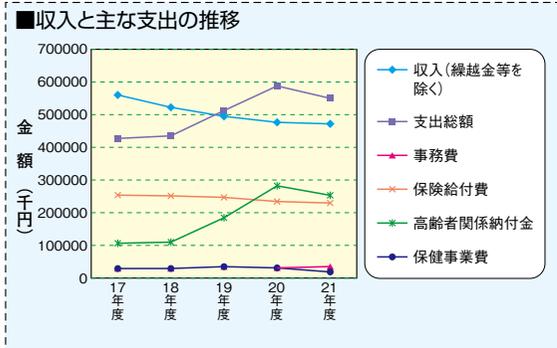
また、被扶養者である配偶者の方に対する生活習慣病健診費用補助も平成22年4月より実施しています。

平成21年度決算概要

1.健康保険

収入			支出		
科目	決算額(千円)	前年対比(千円)	科目	決算額(千円)	前年対比(千円)
保険料収入	432,539	▲12,765	事務費	35,557	1,324
前年度繰越金	164,030	101,434	保険給付費	232,614	▲2,982
別途積立金繰入	0	▲200,000	納付金	252,600	▲21,328
利子収入	20,454	▲896	保健事業費	17,594	▲11,577
その他の収入	25,565	▲1,441	その他の支出	12,908	▲1,637
合計	642,588	▲113,668	合計	551,273	▲36,200
経常収入合計	465,116	▲3,447	経常支出合計	539,141	▲34,574

決算残金	91,315千円	経常収支差引額	▲74,025千円
------	----------	---------	-----------



2.介護保険

収入			支出		
科目	決算額(千円)	前年対比(千円)	科目	決算額(千円)	前年対比(千円)
保険料収入	24,669	▲3	介護納付金	26,259	1,253
前年度繰越金	1,436	▲422			
準備金繰入	1,000	1,000			
合計	27,105	575	合計	26,259	1,253

3.平成21年度末財産状況

◆別途積立金◆		◆準備金◆	
普通預金	320,794,794円	普通預金	128,000,000円
定期預金	200,000,000円	◆退職積立金◆	
支払基金委託金	5,944,000円	普通預金	2,636,000円
健保連本部会館拠出金	250,000円	総額	1,948,639,368円
有価証券(国債等)	1,291,014,574円	◆介護準備金◆	
		普通預金	1,615,240円

組合現況(平成22年3月末現在)

◎被保険者数 2,269人 (男性 375人 女性 1,894人)	◎健康保険料率 5.2% (事業主 2.6% 被保険者 2.6%)
◎平均標準報酬月額 250,398円 (男性 382,700円 女性 224,211円)	・一般保険料率 5.058% (事業主 2.529% 被保険者 2.529%)
◎総標準賞与額(年間合計) 1,783,210千円	基本保険料率 2.121% (事業主 1.0605% 被保険者 1.0605%)
◎被扶養者数 691人	特定保険料率 2.937% (事業主 1.4685% 被保険者 1.4685%)
◎前期高齢者加入率 0.529451%	・調整保険料率 0.142%
■介護保険■	
◎被保険者数 414人	◎総標準賞与額(年間合計) 610,126千円
◎第2号被保険者数 582人	◎介護保険料率(平成22年2月末現在) 1.0% (事業主 0.5% 被保険者 0.5%)
◎平均標準報酬月額 373,348円	

ジャヴァグループの健康保険料はこれだけ安い！

ジャヴァグループの健康保険料と健康保険組合の無い企業の健康保険料(被保険者負担分)を比較すると...

- 年間の総報酬(税引前・交通費込)が350万円の方の例
- ジャヴァグループ健康保険組合の場合 350万円×2.6%＝91,000円
- 全国健康保険協会の場合(保険料率は全国平均) 350万円×4.67%＝163,450円と年間72,450円も安くなっています。

ホームページを刷新

知っておくと便利な情報盛りだくさん！平成21年9月にホームページを刷新しました。

健康保険制度のことや保健事業関係の情報を、今までよりもわかりやすく、数多く掲載しています。

☆ホームページアドレス☆
<http://javakennpo.gr.jp>

インフルエンザ予防接種補助金今年からは被扶養者も対象に！

平成21年10月より被保険者の方を対象に実施しましたが、新型インフルエンザワクチンの健常者への接種が遅れたこともあり、利用率は低調でした。本年からは、補助の対象を被扶養者まで拡大しますので、積極的にご利用ください。

これについては、配偶者の方の健診費用立替の負担を無くすため、神戸市内の2箇所の健診機関と契約を結びました。1年に1度は健康診断を受けていただき、疾病の早期発見・早期治療に努めていただくようお願いいたします。